

～緊急通報システムが変わりました～



・緊急通報システム事業とは・・・？

緊急通報装置を貸し出し、緊急時に装置の緊急ボタンを押すことで警備会社に通報が行き、警備員が駆けつけたり救急車の手配を行ったりします。

・緊急ボタンを押せない場合でも大丈夫！！

緊急時の押しボタンに加え、家の中に空間センサーや開閉センサーを取り付けるようになりました。センサーが人の動きを感知します。24時間動きが感知されない場合は、警備員が駆けつけます。

今回からさらに火災センサーも一緒に取り付けます。火災発生時にも自動的に警備会社へ通報が行き、警備員が駆けつけたり消防署への連絡を行ったりします。

<センサーを取り付ける場所>

空間センサー：廊下や部屋の天井（1箇所）

開閉センサー：トイレなどの扉（1～2箇所）

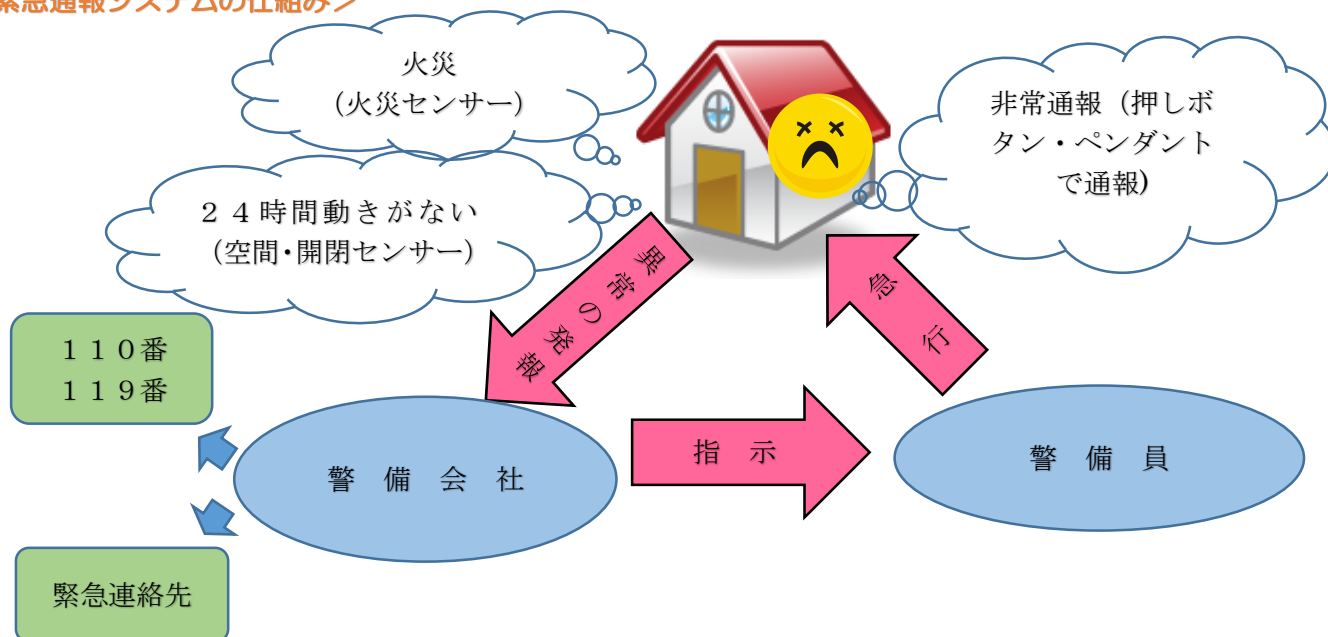
※ペットを飼っている場合など例外があります。

※空間センサーは人の体温を感知して見守りをしています。

<緊急通報システムの対象となる方>

- ・65歳以上の一人暮らしの方
- ・65歳以上の高齢者のみの世帯の方

<緊急通報システムの仕組み>



業務委託事業者：総合警備保障(株)成田支社 (ALSOK)

※詳細については介護健康課高齢者支援係までお問い合わせください。

直通電話 0470-73-6615
// 6616